



たんぽぽ組だより 5月号

令和5年5月20日 ことり保育園 担当:太田

たんぽぽ組では「散歩に行こうね」と声を掛けると、待ちきれない様子で帽子を被る子や、靴を自分で履ける子が段々と増えてきており、散歩を楽しみにしている様子が見られます。

さて先日、こんなことがありました。
保育者がボールペン程の太さのあるミミズを捕まえ、虫かごに入れてから子ども達に見せると、、、「虫！虫！」と、大はしゃぎでまわりに知らせる子、目を丸く見開き 驚きの声をあげる子、ミミズの動きをじっと見つめ、「動かないね」と観察する子。皆、興味津々のようでそれから「先生、(ミミズ)見たい」と虫かごの中を覗く様子が見られました。

これからも、自然や生き物との関わりを大切に、四季の移り変わりを感しながら過ごしていきたいです。

日によっては日差しが強く汗ばむ日や、風が冷たく肌寒い日があつたりと、寒暖差がある日が続きますので、衣服の着脱等、子ども達の体調管理に気を付けて過ごしていきます。

